

2020年4月5日

保険薬局各位

岐阜大学医学部附属病院 薬剤部
薬剤部長 鈴木 昭夫

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う 外来患者の電話処方での対応のお願い

拝啓、時下、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、岐阜大学医学部附属病院では4月4日(土)の報道にありましたように、院内に勤務する医師3名が新型コロナウイルスに感染したことが確認されました。これを受けて、本院では4月19日(日)まですべての外来診療を中止および救急受入れを原則中止とすることとなりました。

本日以降の外来患者への投薬については、原則として電話診療での対応とさせていただきます。保険薬局の先生方におかれましては、以下の手順に従って処方箋をFAXにて送信させていただきますので、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 実施期間：4月6日(月)～4月19日(日)
2. 対象
 - ・外来診療予定で、投薬継続の必要のある全患者
3. 運用方法
 - ・医師は電話による問診により処方が必要と判断した場合、院外処方箋を発行する。
 - ・医事課にて院外処方箋をFAX送信コーナーへ届け、担当職員にて処方箋情報を保険薬局へ送信する。
 - ・患者には電話診察を受けた翌日以降に希望された薬局で薬を受け取って頂く。
(院外処方箋(原本)は保険薬局ごとに後日まとめて郵送する。)

なお、処方内容によっては薬局で対応できない場合があることが想定されますが、その場合のご相談は薬剤部・医薬品情報管理室(058-230-7083)にて承ります。

以上